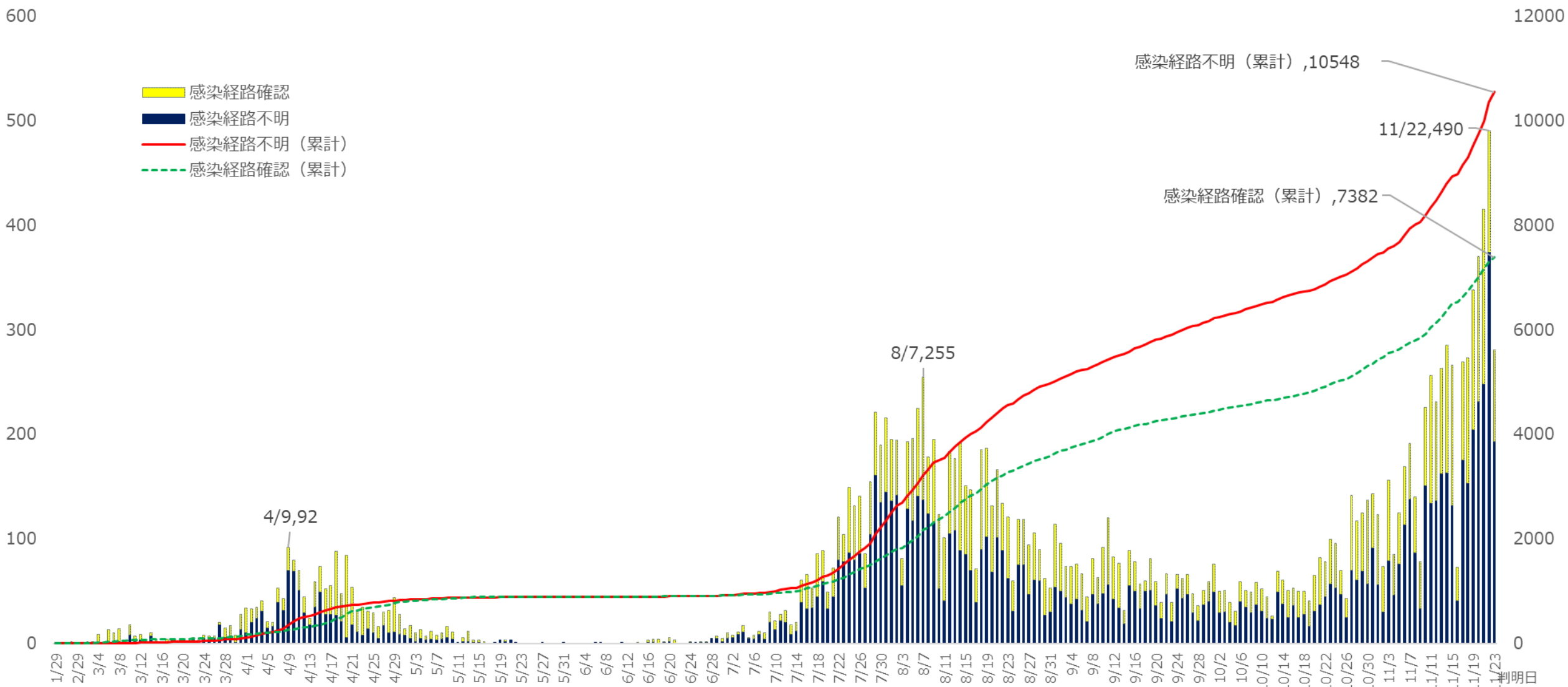
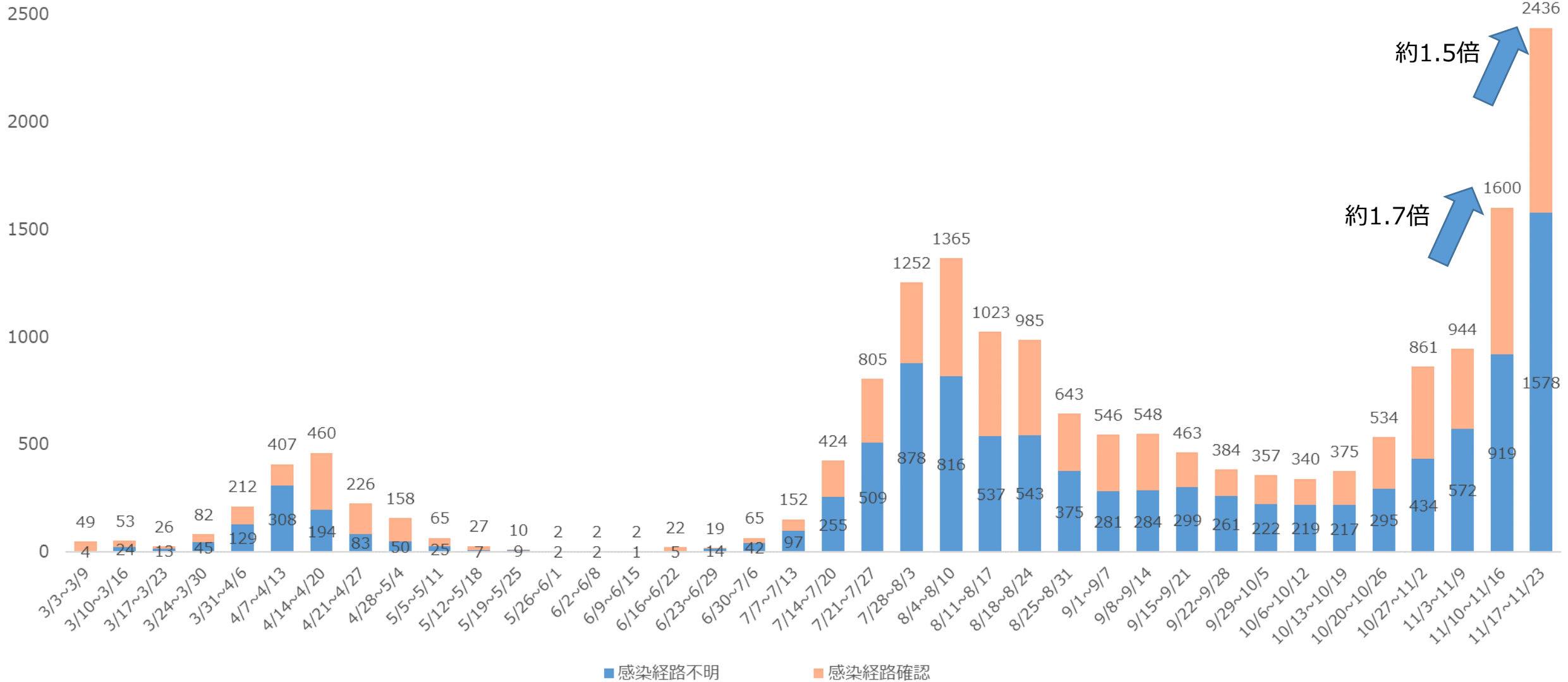


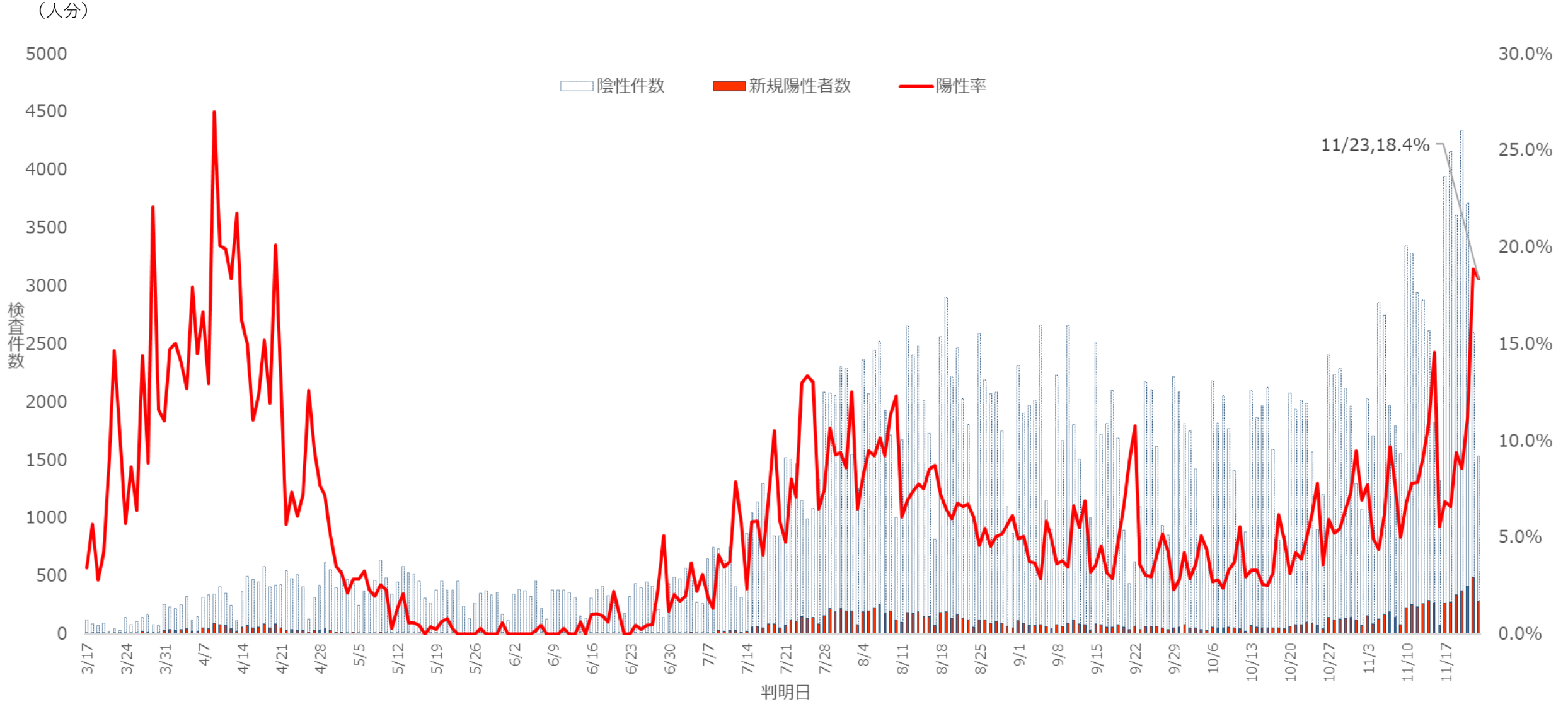
陽性者数の推移



7日間毎の新規陽性者数



検査件数と陽性率



「大阪モデル」モニタリング指標の状況

分析事項	モニタリング指標	府民に対する警戒の基準	府民に対する非常事態の基準	府民に対する警戒・非常事態解除の基準	7/31	8/19	8/31	9/17	10/8	11/11	11/20	11/23	
					23回会議	24回会議	25回会議	26回会議	27回会議	28回会議	29回会議		
(1) 市中での感染拡大状況	①新規陽性者における感染経路不明者7日間移動平均前週増加比	①2以上かつ ②10人以上	—	—	1.79	0.83	0.71	1.10	0.75	1.75	1.31	1.72	10/23以降、1以上で推移
	②新規陽性者における感染経路不明者数7日間移動平均		—	10人未満	109.43	85.29	55.29	41.71	28.71	107.00	157.57	225.43	10月下旬以降、増加傾向
	【参考①】新規陽性者における感染経路不明者の割合	—	—	—	67.6%	56.1%	58.5%	59.6%	59.2%	57.4%	62.7%	68.7%	概ね50~60%以上で推移
(2) 新規陽性患者の拡大状況	③7日間合計新規陽性者数	120人以上かつ 後半3日間で半数以上	—	—	1,142	1,110	643	536	330	1185	1874	2436	10月下旬以降、増加傾向
	うち後半3日間				627	443	205	224	159	560	981	1186	
	④直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数	—	—	0.5人未満	12.94	12.58	7.29	6.07	3.74	13.43	21.24	27.61	同上
	【参考②】確定診断検査における陽性率の7日間移動平均	—	—	—	9.9%	7.6%	5.2%	4.8%	3.4%	6.8%	8.9%	11.4%	同上
(3) 病床等の逼迫状況	⑤患者受入重症病床使用率	—	70%以上 （「警戒（黄色）」信号が点灯した日から起算して25日以内）	60%未満	10.1%	31.9%	31.9%	16.5%	12.2%	30.6%	39.3%	47.6%	11/21以降、40%を超過し、増加傾向
	【参考③】患者受入軽症中等症病床使用率	—	—	—	25.7%	47.9%	39.4%	29.9%	17.1%	32.8%	44.7%	54.2%	11/23に50%を超過し、増加傾向
	【参考④】患者受入宿泊療養施設部屋数使用率	—	—	—	28.4%	17.3%	10.2%	9.9%	11.4%	20.8%	31.2%	44.5%	11/23に40%を超過し、増加傾向
各指標を全て満たした場合における信号		黄	赤	緑 (ただし、一定期間経過後消灯)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	

※陽性者数については、11/15までは再陽性者数を除き、11/16以降は再陽性者数を含む。

※検査件数については、11/15までは再陽性検査数を除き、11/16以降は再陽性検査数を含む。

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

【分科会の指標の考え方】

ステージの移行を検知する指標はあくまで目安。指標をもって機械的に判断するのではなく、これらの指標を総合的に判断。

※ステージⅢ「感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階」

ステージⅣ「爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階」 ※ステージⅠ・Ⅱの指標設定はなし

		指標及び目安		7/31 23回会議	8/19 24回会議	8/31 25回会議	9/17 26回会議	10/8 27回会議	11/11 28回会議	11/20 29回会議	11/23	11/23時点の 基準到達状況	(参考) ステージⅣ 基準到達状況	基準 到達状況	
ステージⅢ	医療提供体制等の負荷	①病床のひっ迫 具合	病床全体	・最大確保病床 (※1 1615床) の占有率 20%以上	18.2%	35.4%	30.3%	22.2%	13.0%	28.0%	38.2%	46.3%	●	50%以上	○
				・現時点の確保病床数 (※2 1405床) の占有率 25%以上	23.4%	45.5%	38.3%	27.9%	16.4%	32.5%	43.9%	53.2%	●	—	
		うち、重症者用 病床	・最大確保病床 (215床) の占有率 20%以上	8.8%	27.9%	27.9%	14.4%	10.7%	29.3%	37.7%	45.6%	●	50%以上	○	
			・現時点の確保病床数 (206床) の占有率 25%以上	10.1%	31.9%	31.9%	16.5%	12.2%	30.6%	39.3%	47.6%	●	—		
	②療養者数	人口10万人あたりの全療養者数15人以上 (※3)		14.34	19.47	13.72	8.65	5.11	16.64	26.61	36.27	●	25人以上	●	
	監視体制	③PCR陽性率	10% ※1週間の平均		9.9%	7.6%	5.2%	4.8%	3.4%	6.8%	8.9%	11.4%	●	ステージⅢと同基準	●
	感染の状況	④新規報告数	15人/10万人/週 以上		12.94	12.58	7.29	6.07	3.74	13.43	21.24	27.61	●	25人以上	●
		⑤直近一週間 と先週一週間の 比較	直近一週間が先週一週間より多い	直近一週間	1,142	1,110	643	536	330	1,185	1,874	2,436	●	ステージⅢと同基準	●
				先週一週間	670	1,262	985	498	398	843	1,385	1,600			
	⑥感染経路 不明割合	50% ※1週間の平均		67.1%	53.8%	60.2%	54.5%	60.9%	63.2%	58.6%	64.8%	●	ステージⅢと同基準	●	

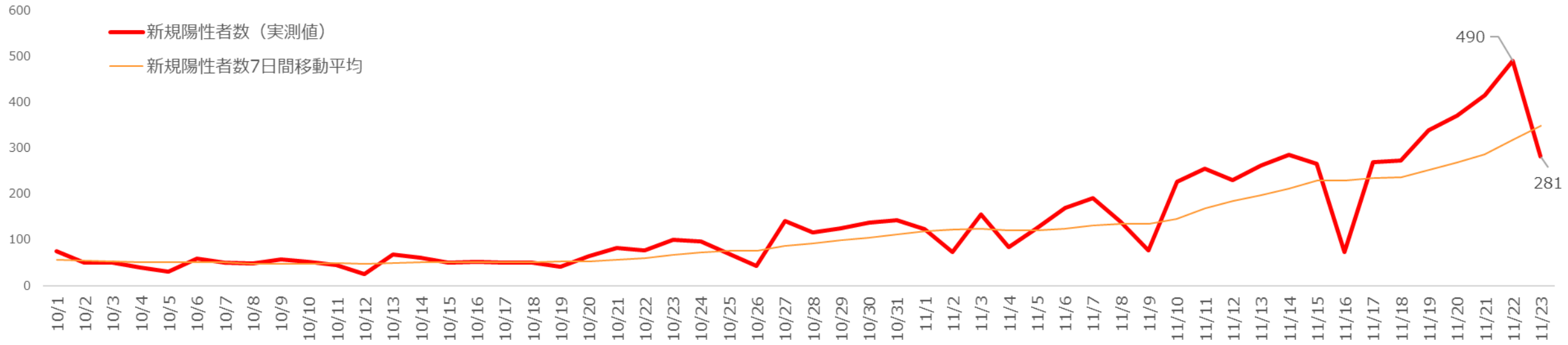
※1 最大確保病床とは、都道府県がピーク時に向けて確保しようとしている病床数をいう。

※2 現時点の確保病床数とは、現時点において都道府県が医療機関と調整を行い、確保している病床数でもあり、直近に追加確保できる見込みがある場合はその病床分も追加して確認する。

※3 全療養者：入院者、自宅・宿泊療養者等を含めた数

●：基準外 ○：基準内

新規陽性者数と入院・療養者数

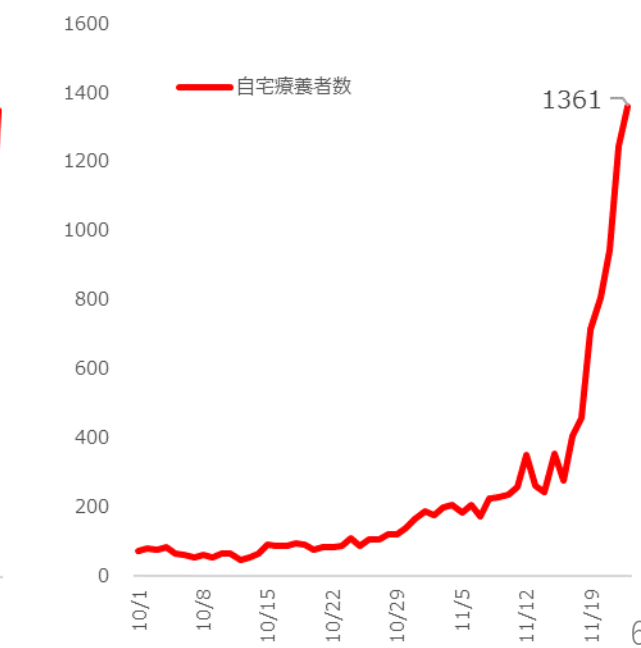
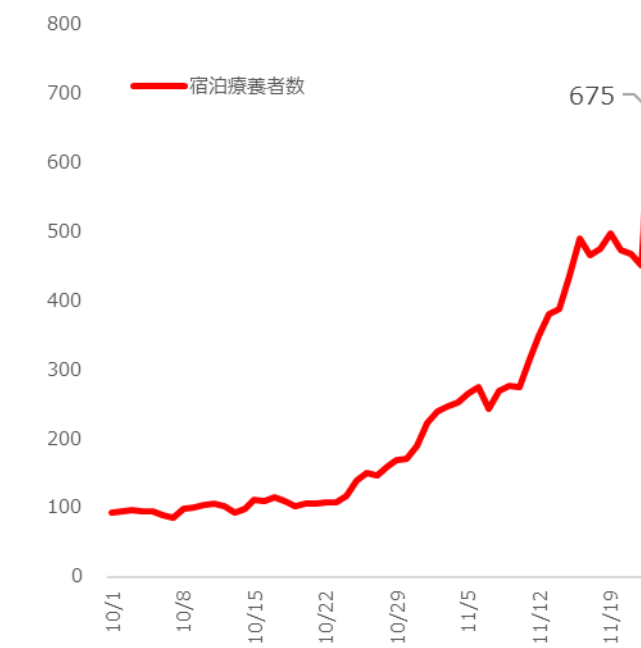
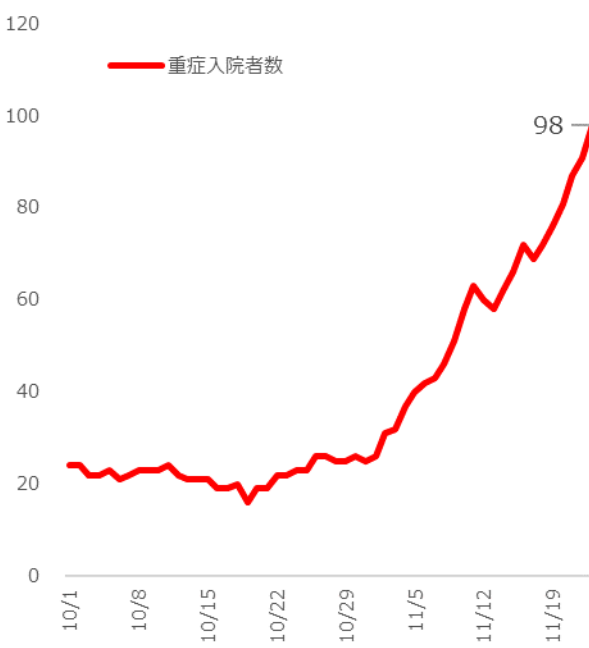


入院患者 (重症)

入院患者 (軽症中等症)

宿泊療養者

自宅療養者



入院・療養状況（11月23日時点）

		重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	60床	500床	400室
	フェーズ2	80床	800床	800室
	フェーズ3	150床	1,000床	1,036室
	フェーズ4	215床	1,400床	—
確保数等 ※重症病床、軽症中等症病床について、 11月19日からフェーズ4へ移行		確保数206床 (実運用数118床)	確保数1,199床 (実運用数903床)	1,517室
入院・療養者数		98人	650人	675人
(使用率：入院・療養者数 ／確保病床・室数)		47.6% (98／206)	54.2% (650／1,199)	44.5% (675／1,517)
(使用率：入院・療養者数 ／実運用病床・室数)		83.1% (98／118)	72.0% (650／903)	54.2% (675／1,245)

※ 別途、自宅療養 1,361人

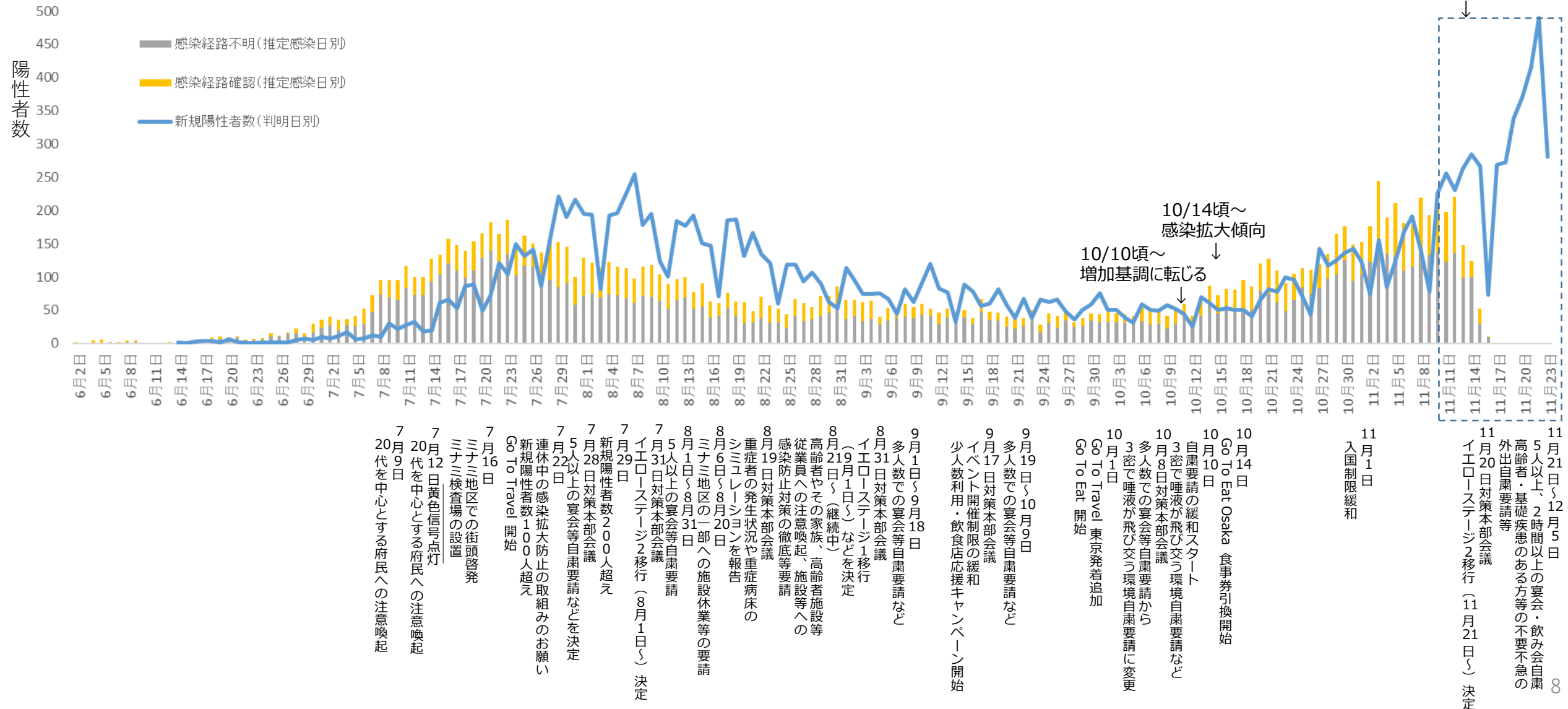
推定感染日別陽性者数

(6月14日以降11月23日までの判明日分) (N=13,283名(調査中、不明、無症状2,861名を除く))

※推定感染日：発症日から6日前と仮定

潜伏期間は1-14日間(一般的には約5-6日)とされていることから、6日前と仮定
(「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(R2.5.25変更)」より)

感染から発症まで6日、
発症から陽性判明まで7日
と仮定すると、
概ねこの期間は今後、新規
陽性者の発生に伴い、増加。



各都道府県の新規陽性者数の動向 (対人口10万人・11月23日時点)

(各都道府県の公表資料より府が分析)

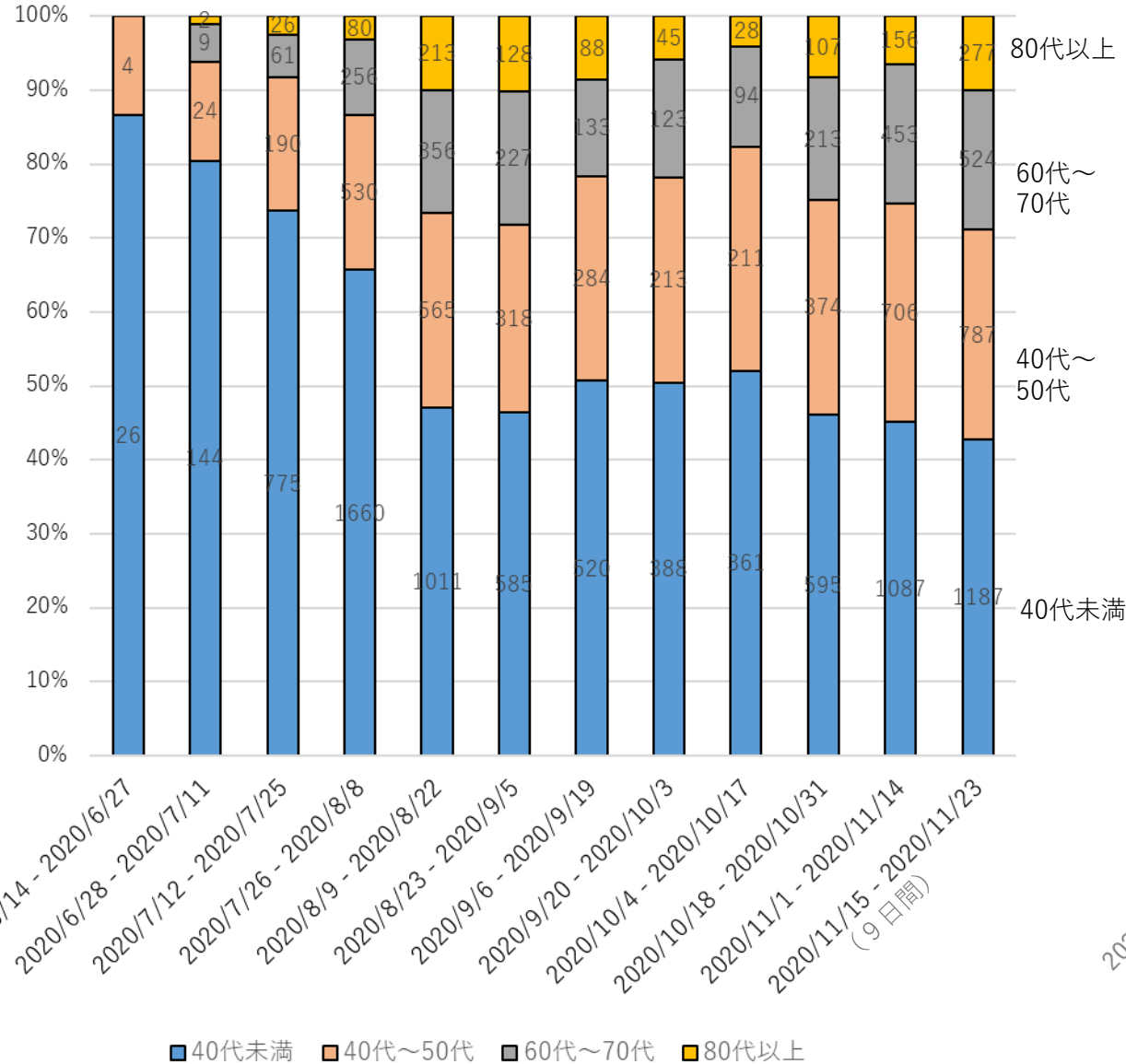


※ HER-SYS移行に伴い、11/16は、11/15の16時～24時に把握した内容。

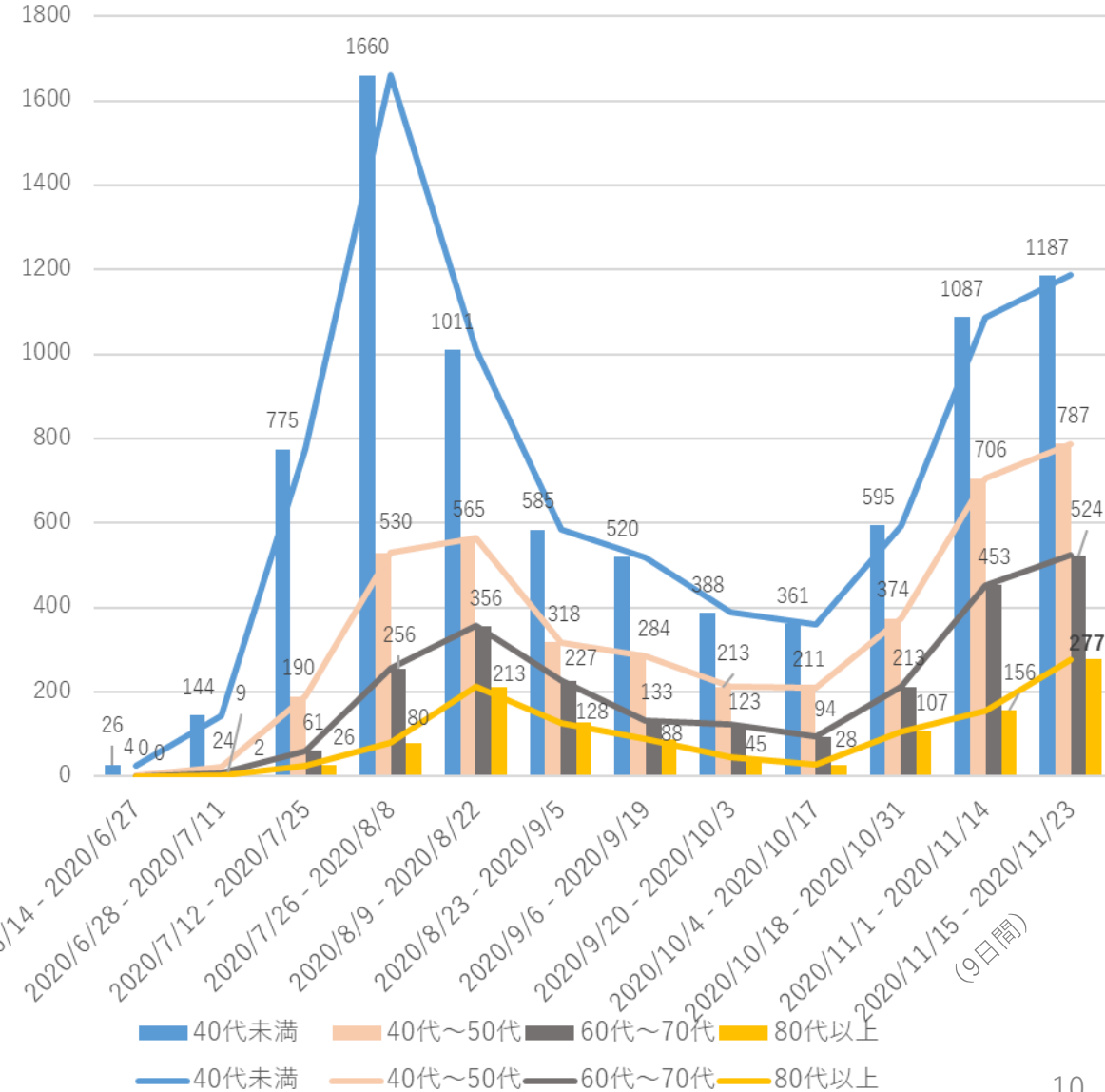
陽性者の年齢区分

(6月14日以降11月23日までに判明した16,144事例の状況)

陽性者の年齢区分 (割合, 2週間単位)



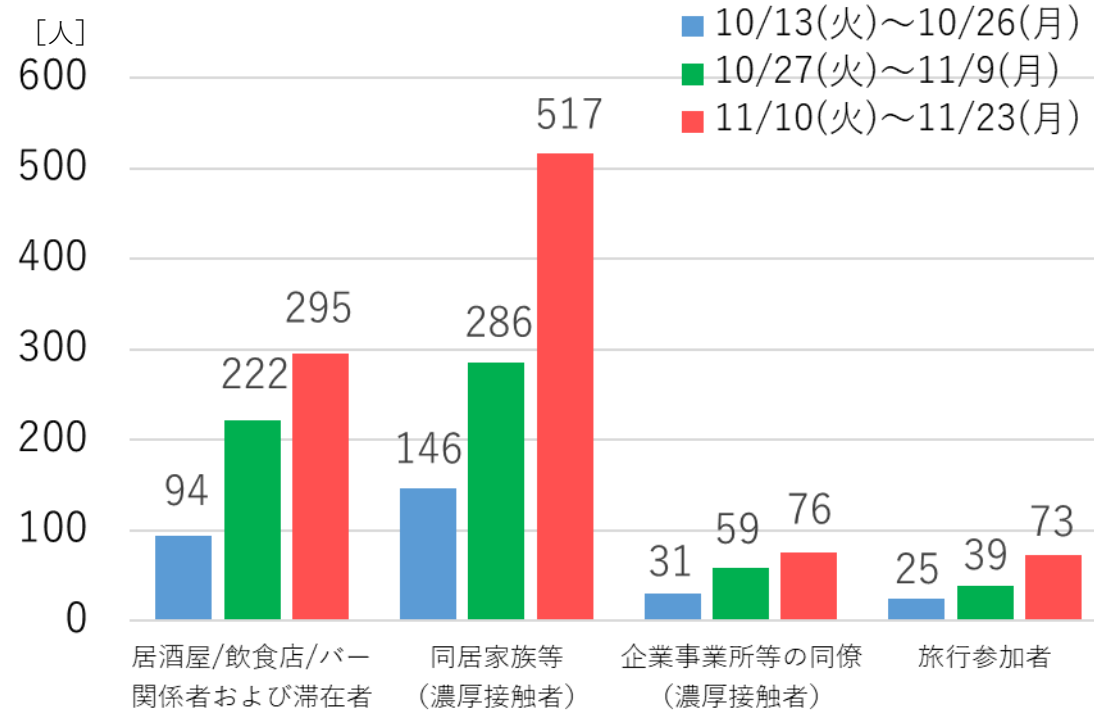
陽性者の年齢区分 (実数, 2週間単位)



状況別の陽性者、クラスターの発生状況

※店の種別は、本人からの聞き取り情報による

● 状況別の陽性者

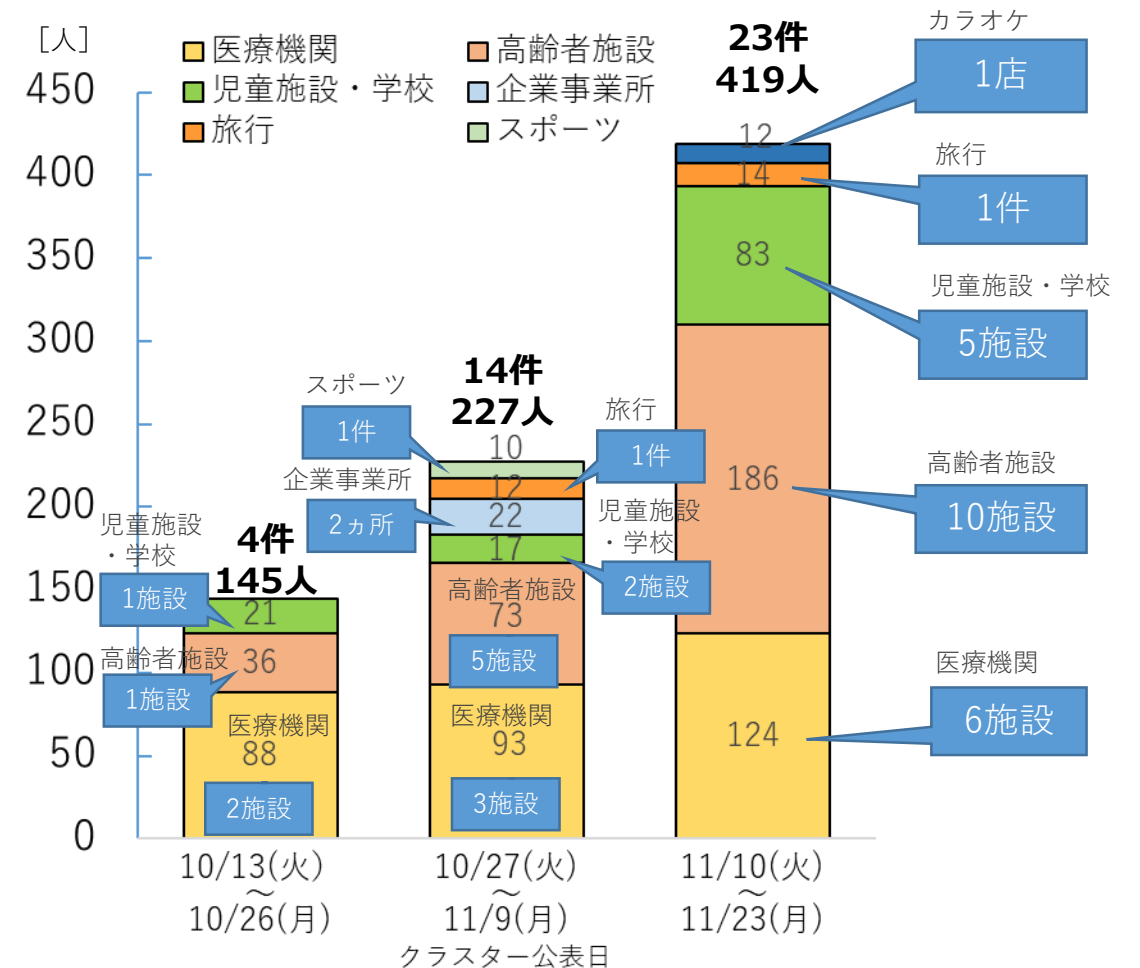


※店の種別は、本人からの聞き取り情報による

【全陽性者に占める割合】

期間	居酒屋/飲食店/バー関係者および滞在者	同居家族等(濃厚接触者)	企業事業所等の同僚(濃厚接触者)	旅行参加者
10/13-10/26	10.3%	16.1%	3.4%	2.8%
10/22-11/9	12.3%	15.8%	3.3%	2.2%
11/10-11/23	7.3%	12.8%	1.9%	1.8%

● クラスターの発生状況

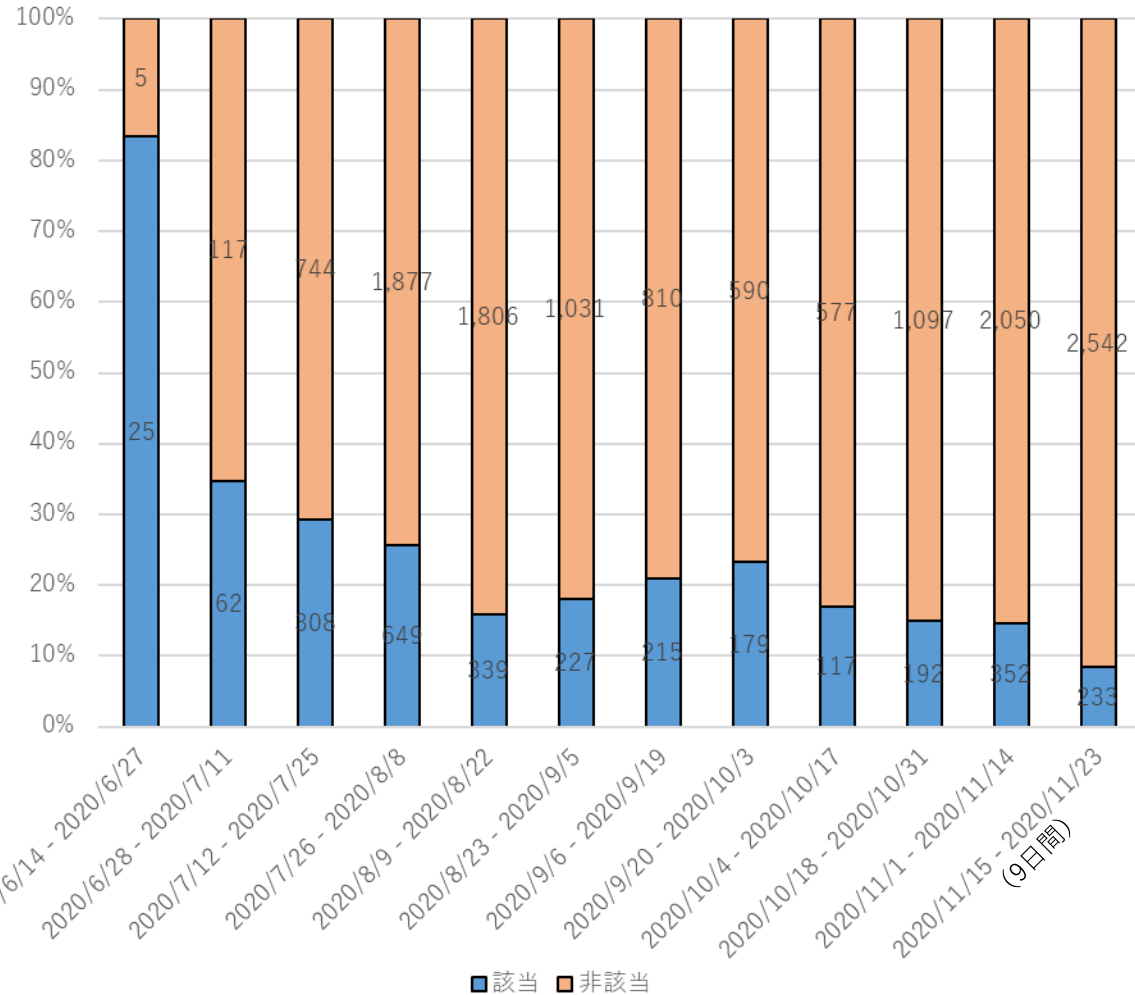


※全陽性者数：10/13-10/26 909名 10/27-11/9 1,805名 11/10-11/23 4,036名

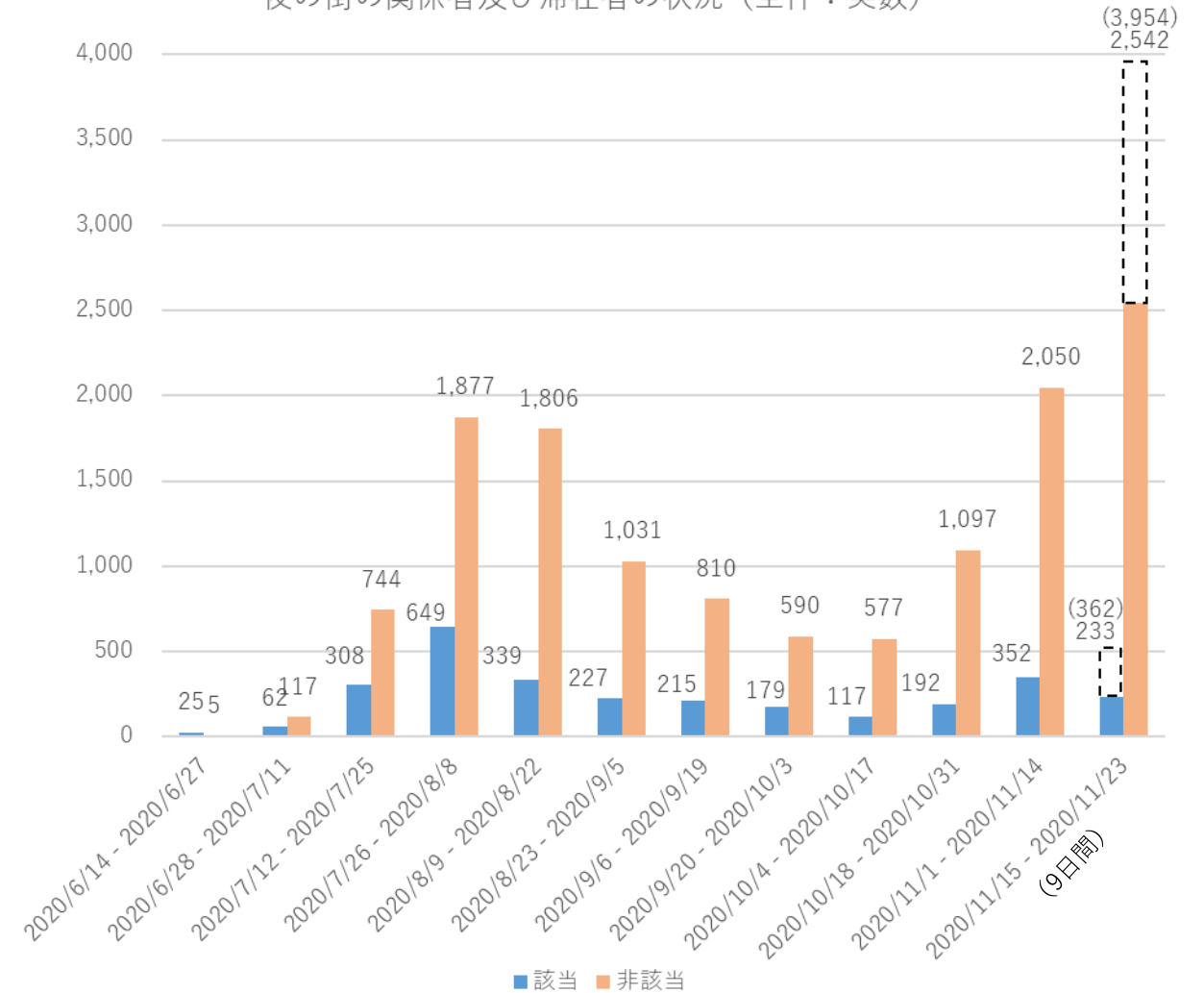
夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

（6月14日以降11月23日までに判明した16,144事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）

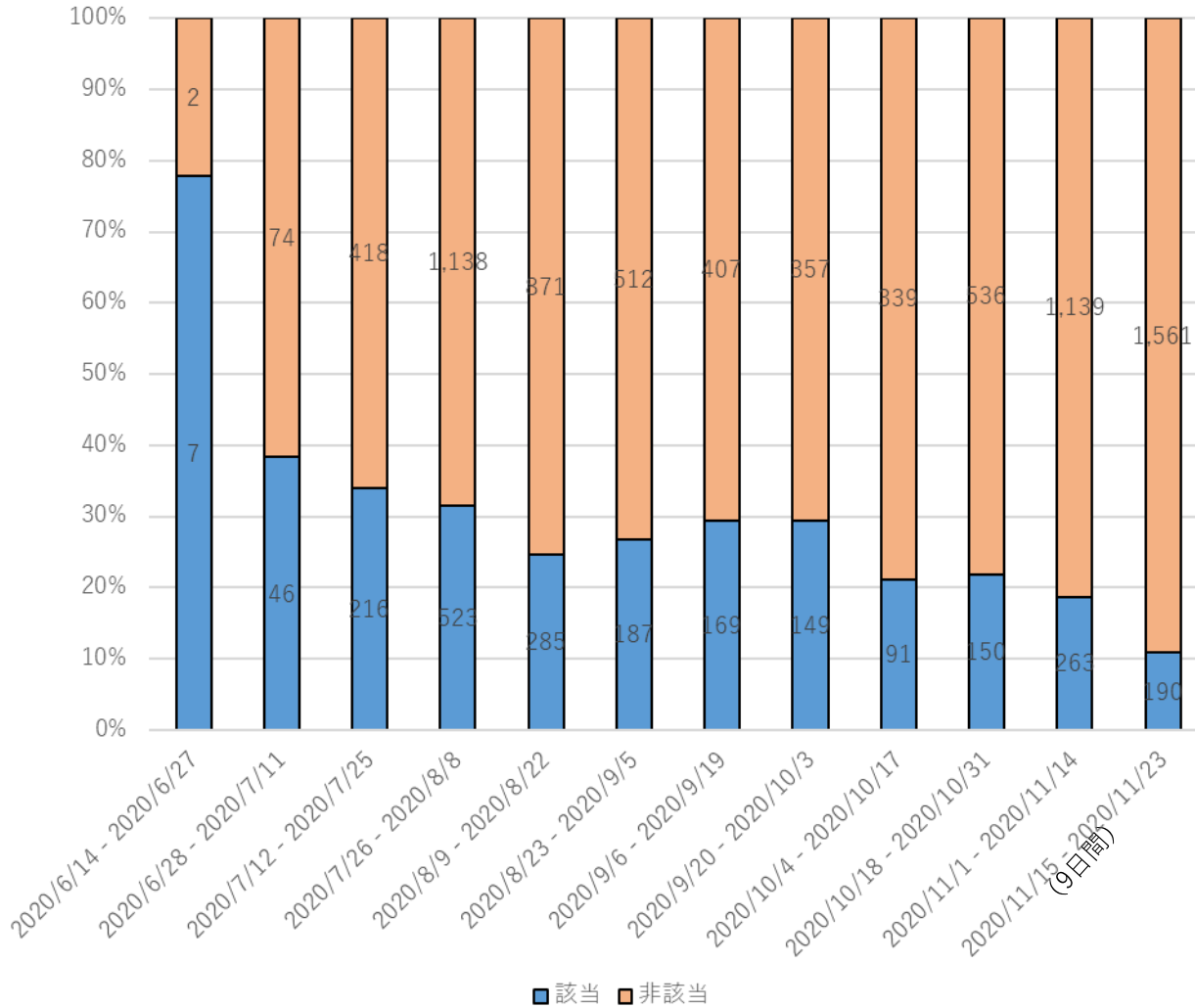


※カッコ書きは、14日間の推定値

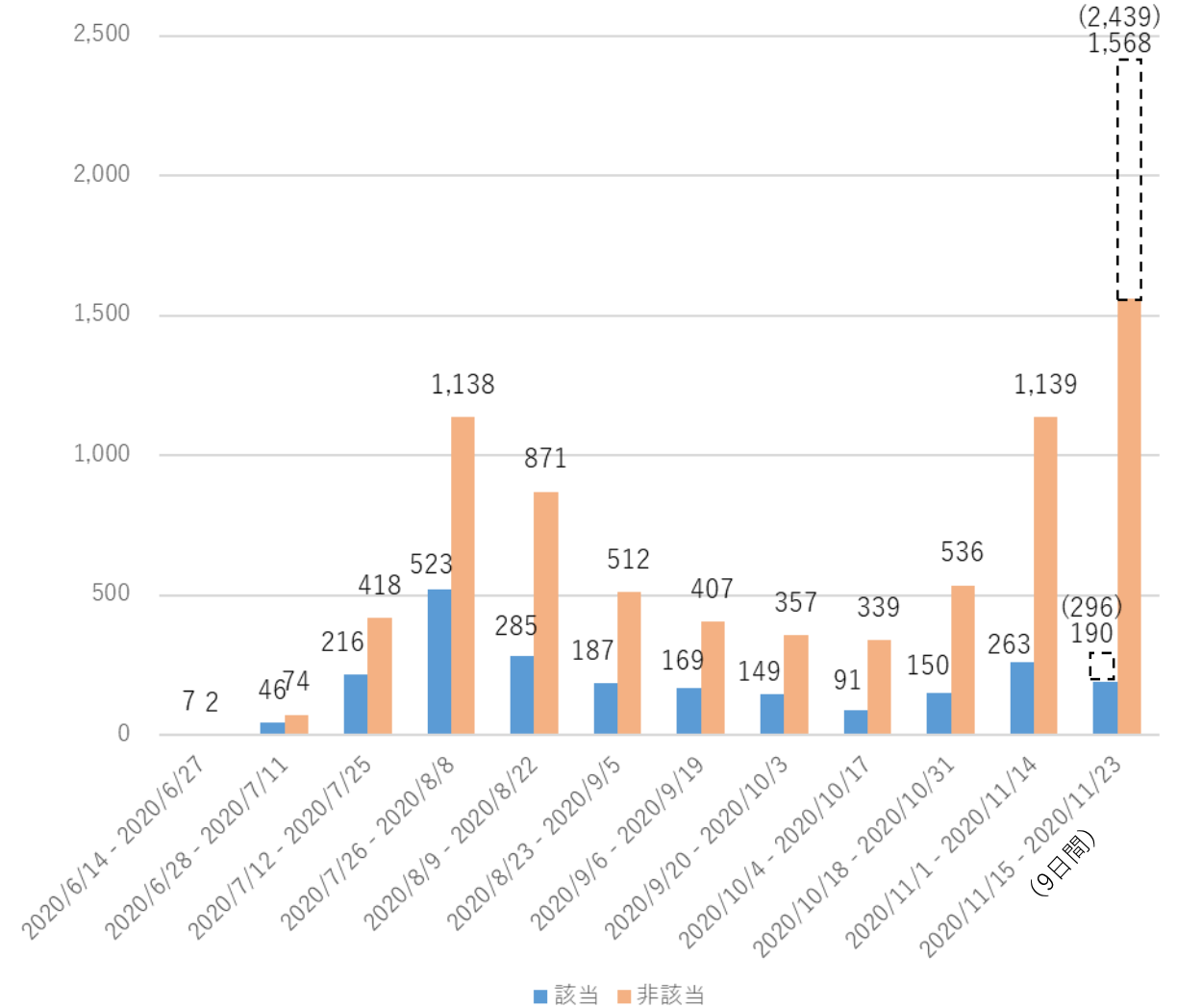
夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明者における該当者）

（6月14日以降11月23日までに判明した感染経路不明者9,630事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：割合）



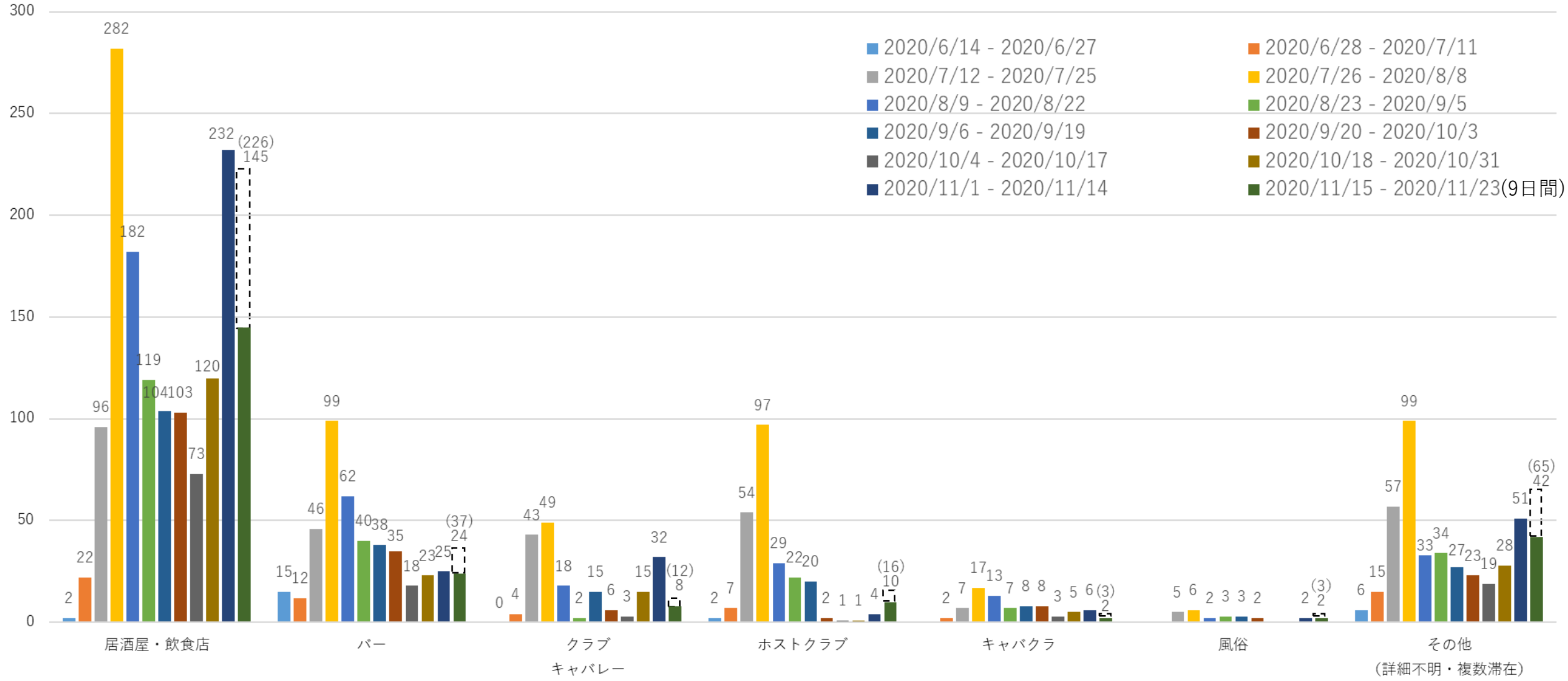
夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：実数）



※カッコ書きは、14日間の推定値

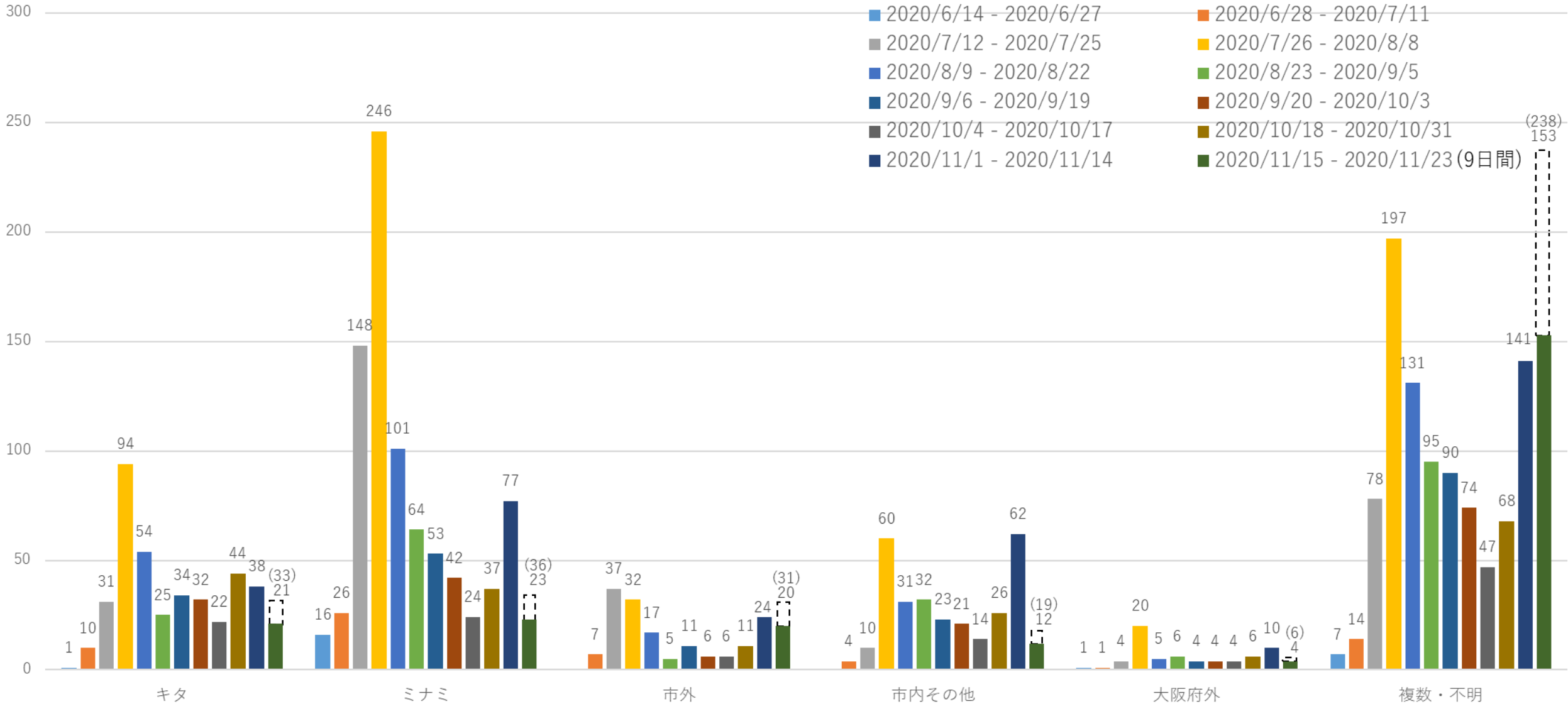
夜の街の滞在分類別の状況

(6月14日以降11月23日までに判明した2,898事例の状況)



夜の街の滞在エリア別の状況

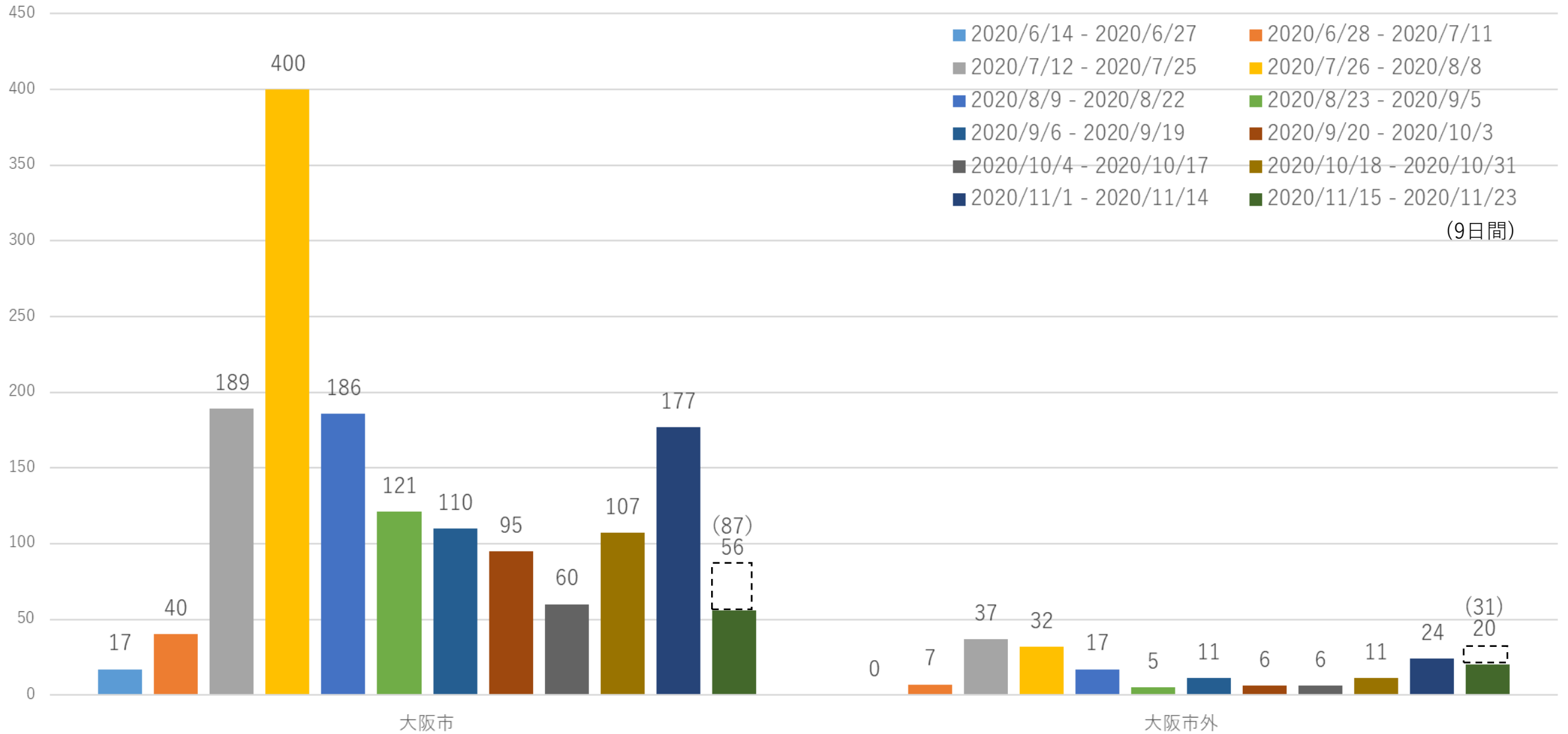
(6月14日以降11月23日までに判明した2,898事例の状況)



※カッコ書きは、14日間の推定値

夜の街の滞在エリア別の状況

(6月14日以降11月23日までに判明した1,734事例の状況)

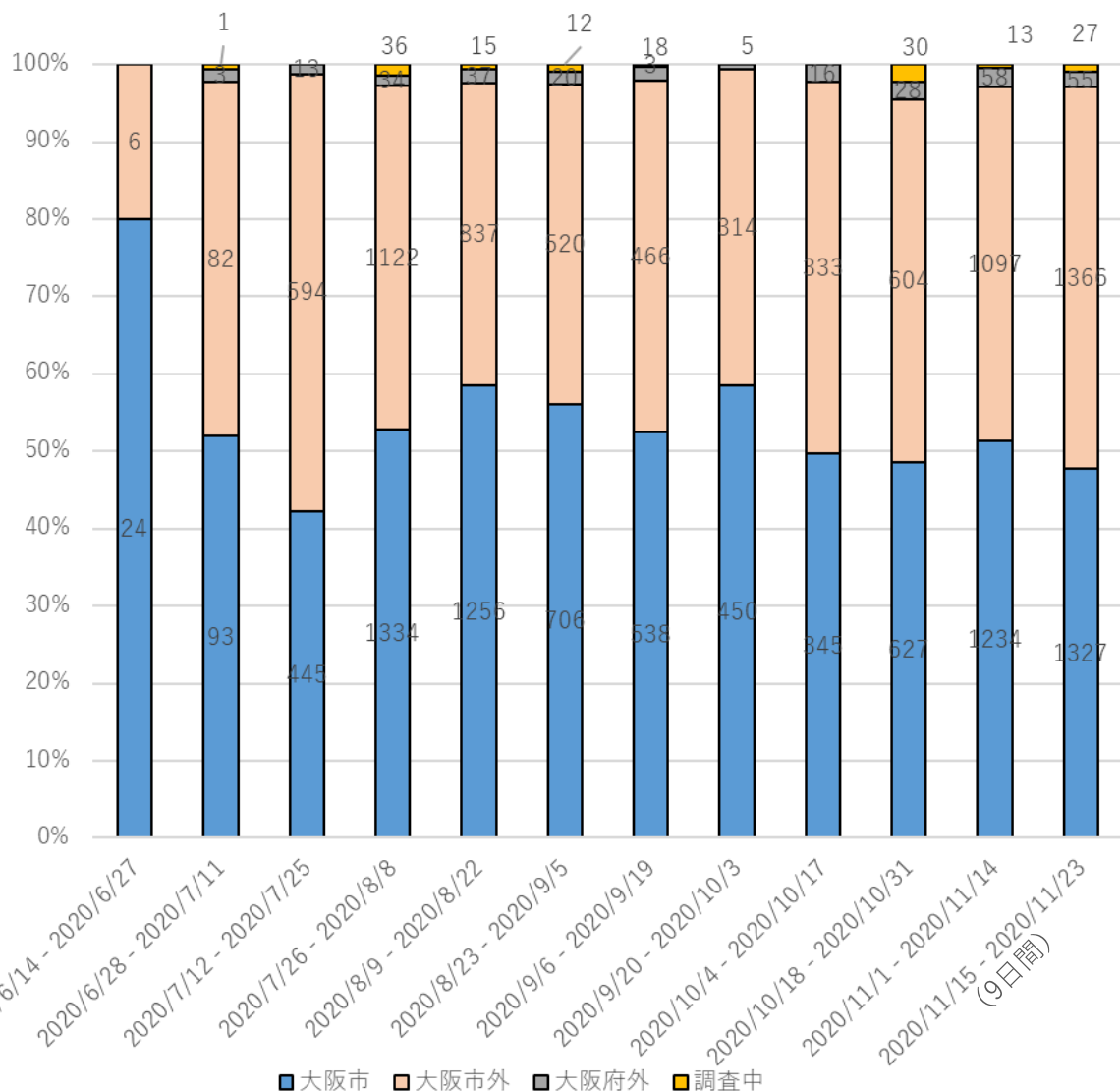


※カッコ書きは、14日間の推定値

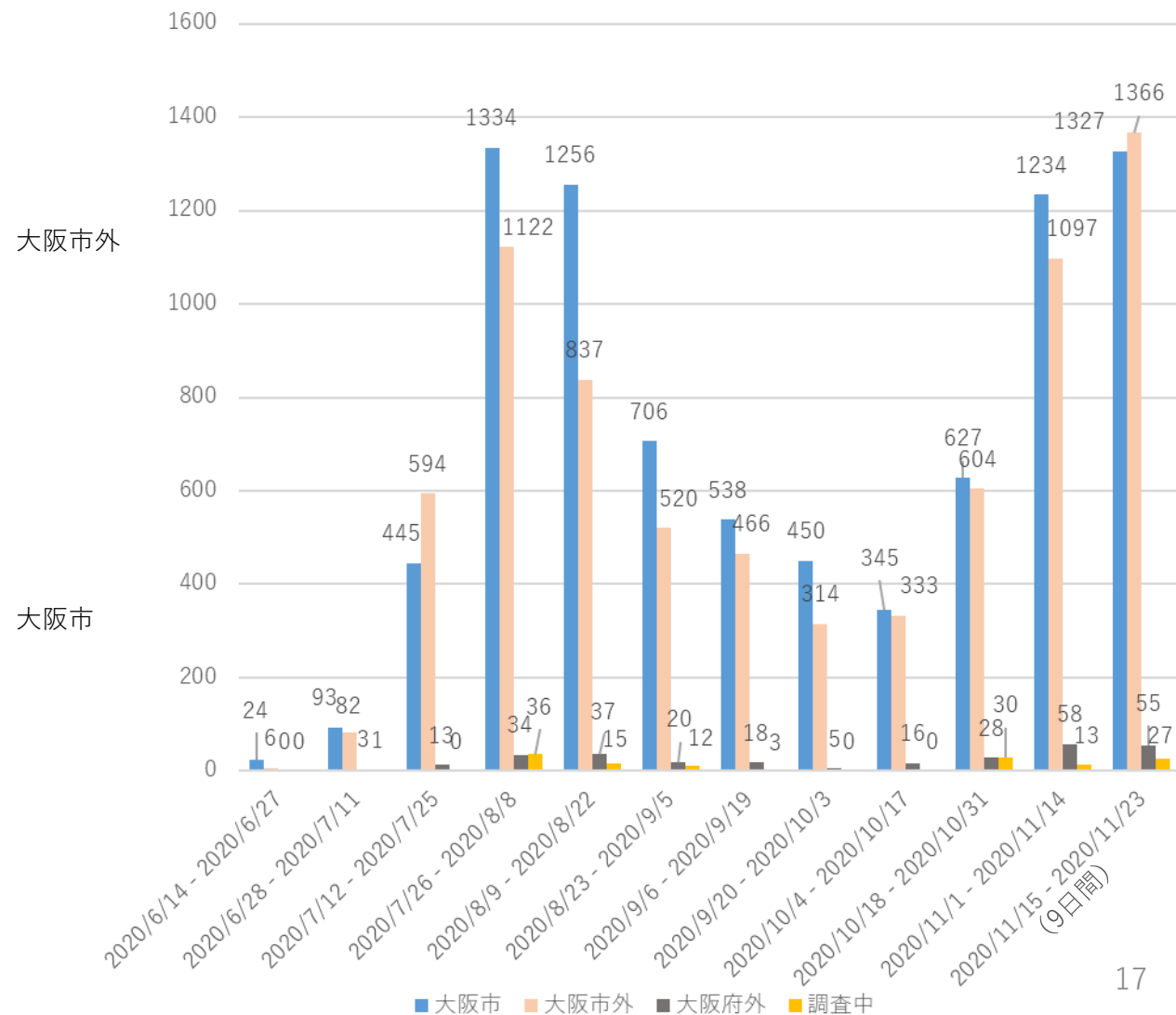
陽性者の居住地

(6月14日以降11月23日までに判明した16,144事例の状況)

陽性者の居住地区分 (割合, 2週間単位)



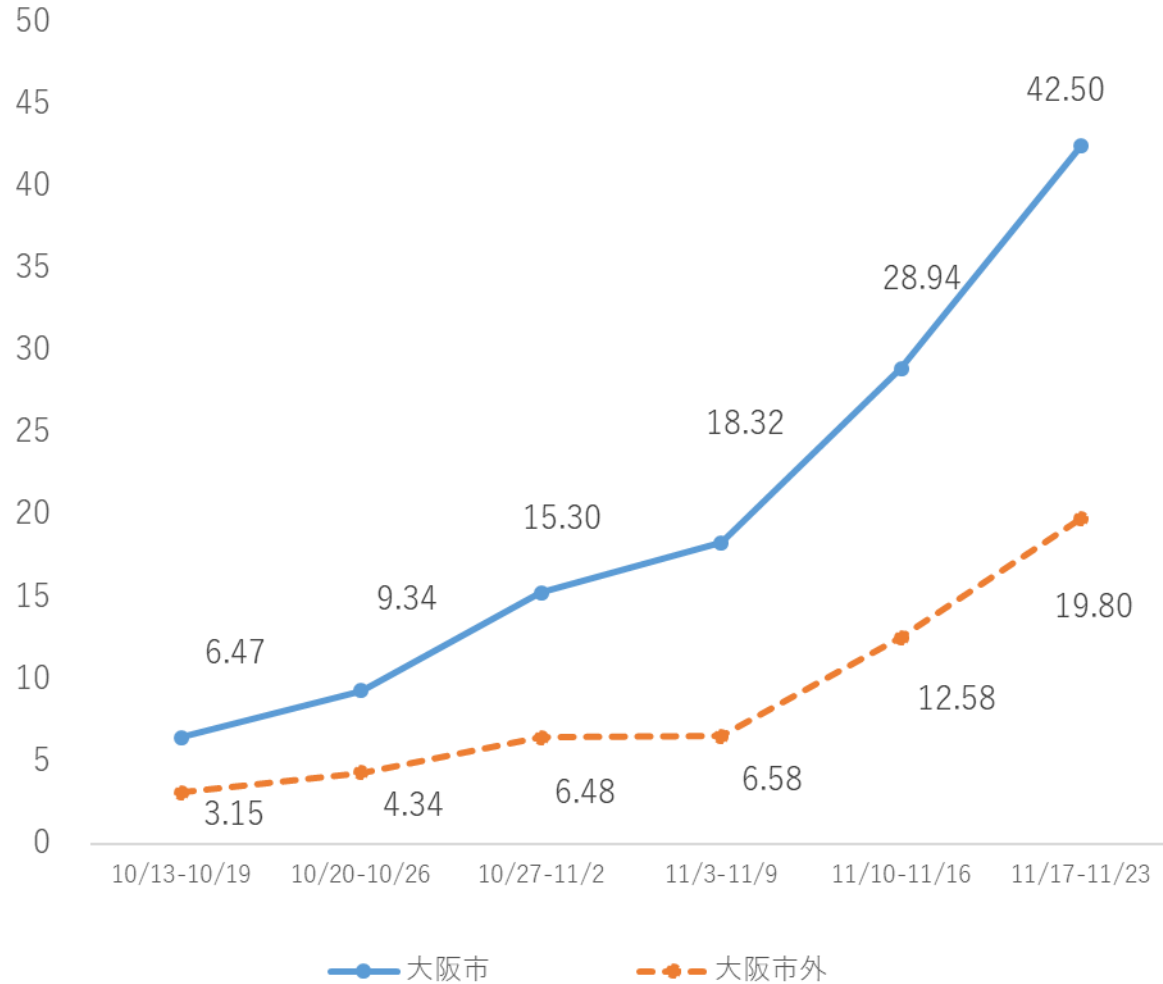
陽性者の居住地区分 (実数, 2週間単位)



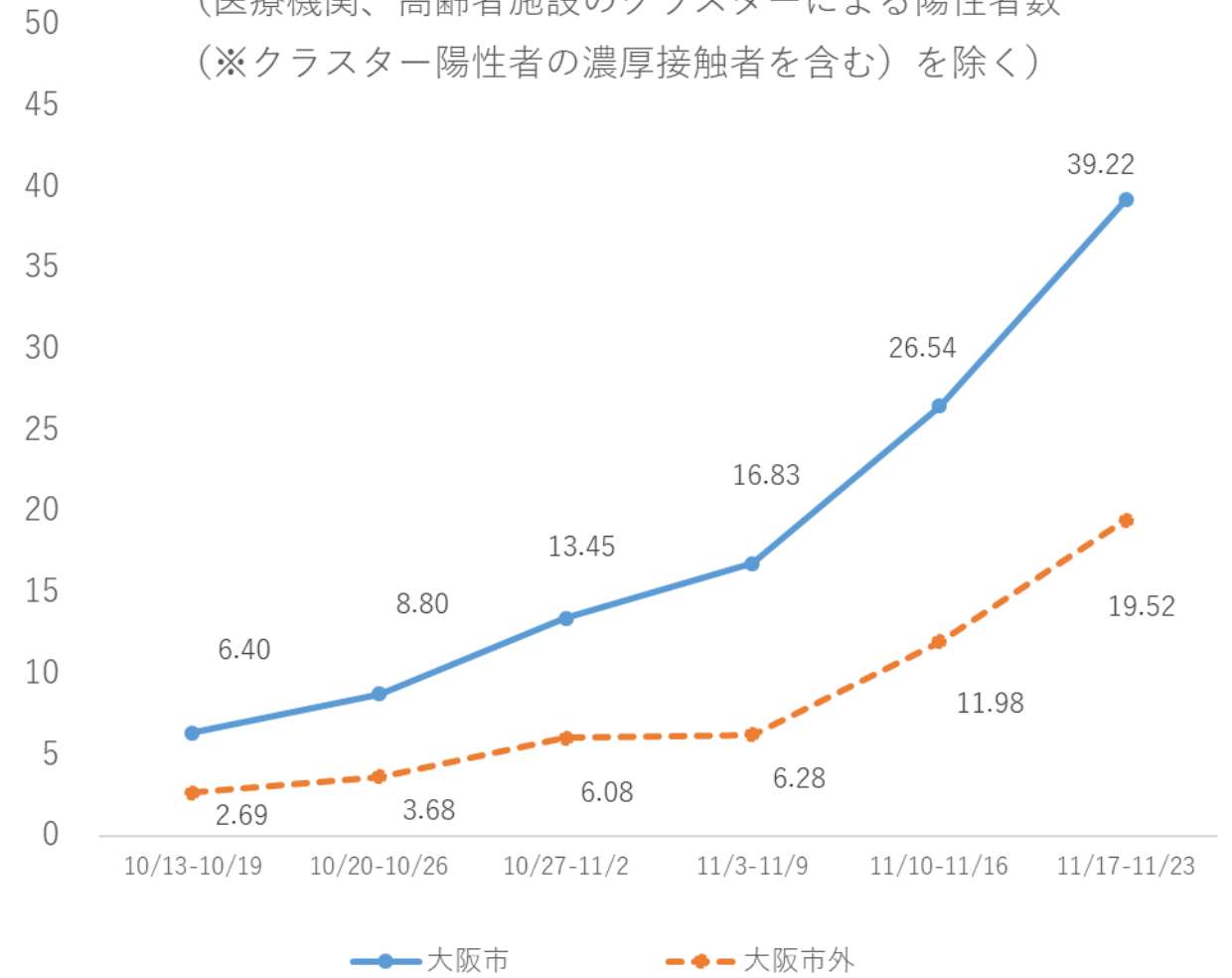
大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

週あたりの人口10万人あたりの新規陽性者数



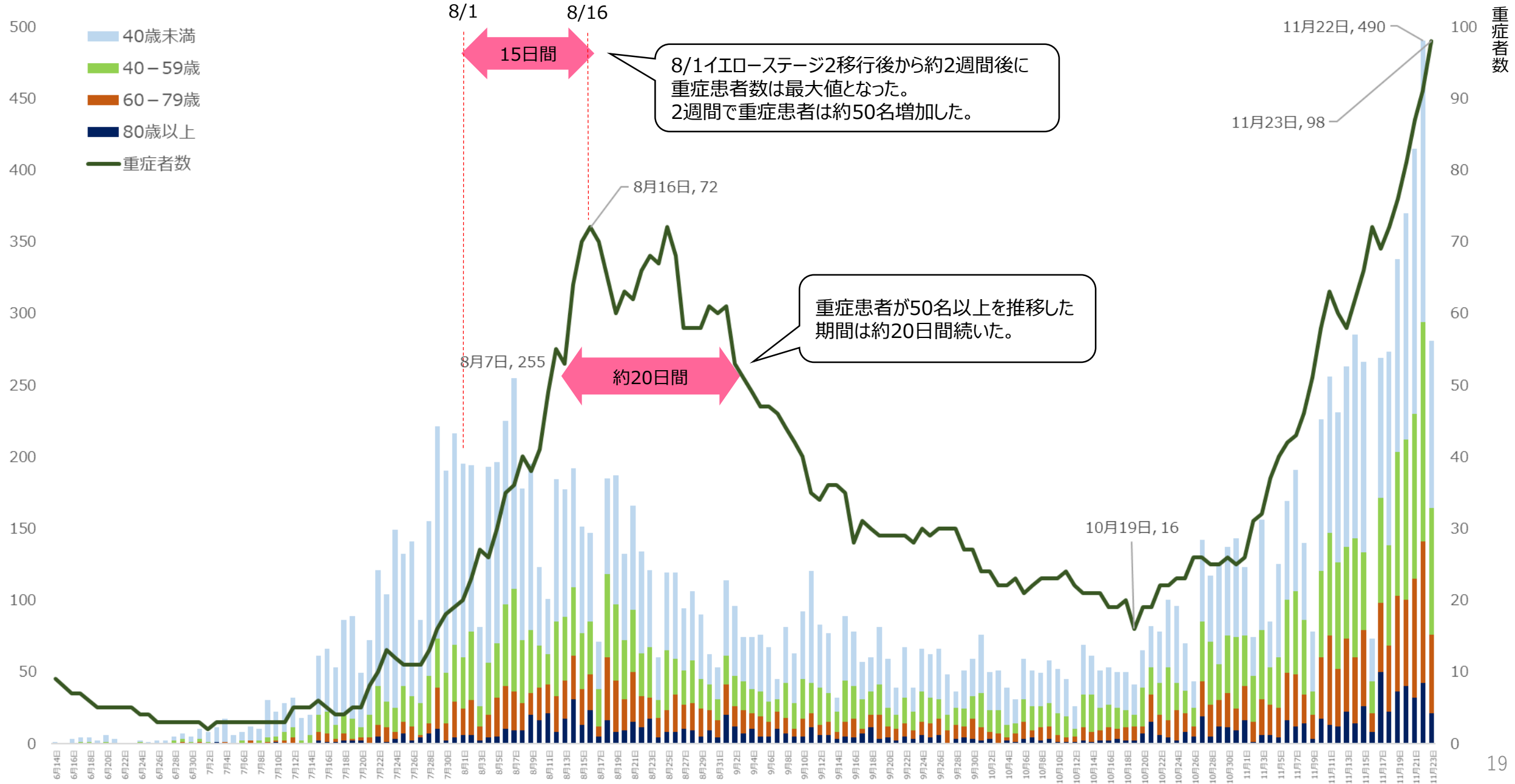
【参考】週あたりの人口10万人あたりの新規陽性者数
 （医療機関、高齢者施設のクラスターによる陽性者数
 （※クラスター陽性者の濃厚接触者を含む）を除く）



週あたりの市内の人口10万人あたりの新規陽性者数は、市外より2倍以上上回る。

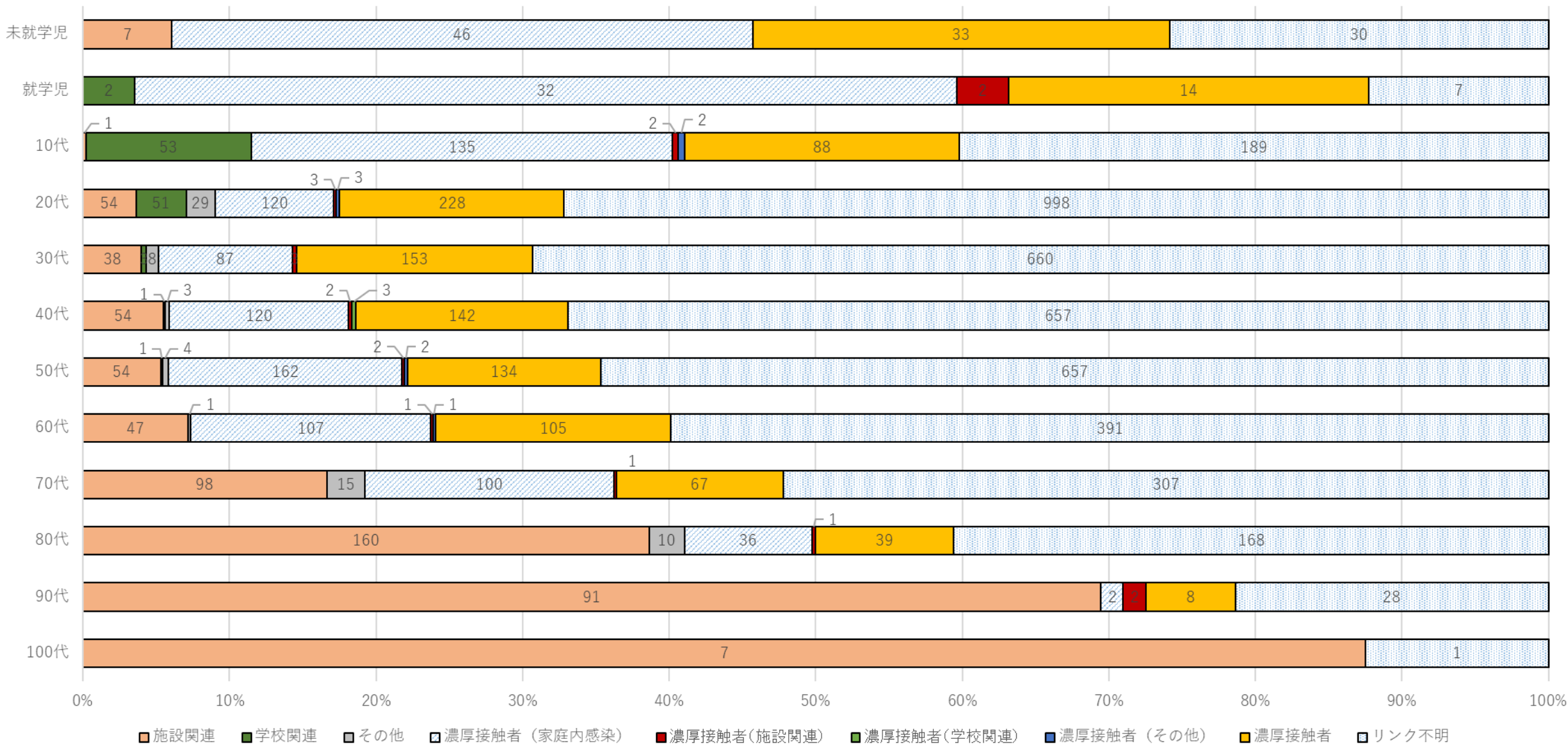
陽性者の年齢区分と重症者数の推移

陽性者数



年代別感染経路

(10月10日以降11月23日までに判明した6,873事例の状況)



高齢者施設等におけるクラスターの発生状況

(10月10日以降11月23日発表分まで)

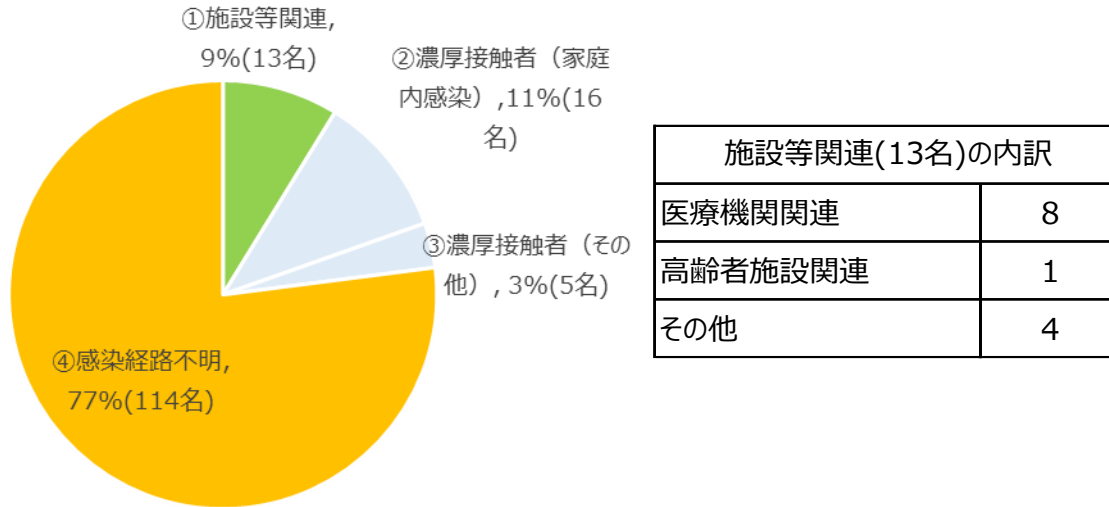
	発表日	発表名称	利用者数規模（定員、病床）	陽性者			
				職員	利用者	合計	
医療機関	1	10月14日	堺市の医療機関関連	100人以上	23	58	81
	2	10月16日	堺市の医療機関関連②	100人以上	6	1	7
	3	10月27日	豊中市の医療機関関連	100人以上	9	42	51
	4	10月31日	大阪市の医療機関関連⑥	100人以上	13	8	21
	5	11月1日	泉佐野市の医療機関関連	50人程度	7	14	21
	6	11月14日	松原市の医療機関関連	100人以上	2	6	8
	7	11月15日	高槻市の医療機関関連	100人以上	12	34	46
	8	11月15日	和泉市の医療機関関連	100人以上	14	4	18
	9	11月15日	大阪市の医療機関関連⑦	100人以上	3	26	29
	10	11月19日	大阪市の医療機関関連⑧	100人以上	6	11	17
	11	11月21日	岸和田市の医療機関関連	100人以上	4	2	6
施設	1	10月26日	大阪市の高齢者施設関連⑥	100人程度	14	22	36
	2	10月29日	松原市の高齢者施設関連③	50人程度	7	8	15
	3	11月1日	大阪市の高齢者施設関連⑦	100人以上	4	13	17
	4	11月6日	大阪市の高齢者施設関連⑧	50人未満	5	8	13
	5	11月7日	吹田市の高齢者施設関連	100人以上	4	9	13
	6	11月9日	大阪市の高齢者施設関連⑨	100人未満	5	10	15
	7	11月12日	大阪市の高齢者施設関連⑩	100人未満	7	19	26
	8	11月13日	大阪市の高齢者施設関連⑪	100人程度	14	49	63
	9	11月14日	茨木市の高齢者施設関連②	50人程度	5	4	9
	10	11月16日	大阪市の高齢者施設関連⑫	100人未満	2	9	11
	11	11月19日	八尾市の高齢者施設関連③	50人未満	2	6	8
	12	11月19日	岸和田市の高齢者施設関連	100人程度	5	16	21
	13	11月20日	枚方市の高齢者施設関連	100人未満	3	9	12
	14	11月20日	大阪市の高齢者施設関連⑬	50人未満	2	13	15
	15	11月21日	大阪市の高齢者施設関連⑭	50人程度	4	7	11
	16	11月22日	大阪市の高齢者施設関連⑮	50人未満	3	7	10
合計				185	415	600	

陽性者合計600人（職員185人、利用者415人）

【10/10以降】重症・死亡例について推定される感染経路（11/19判明時点）

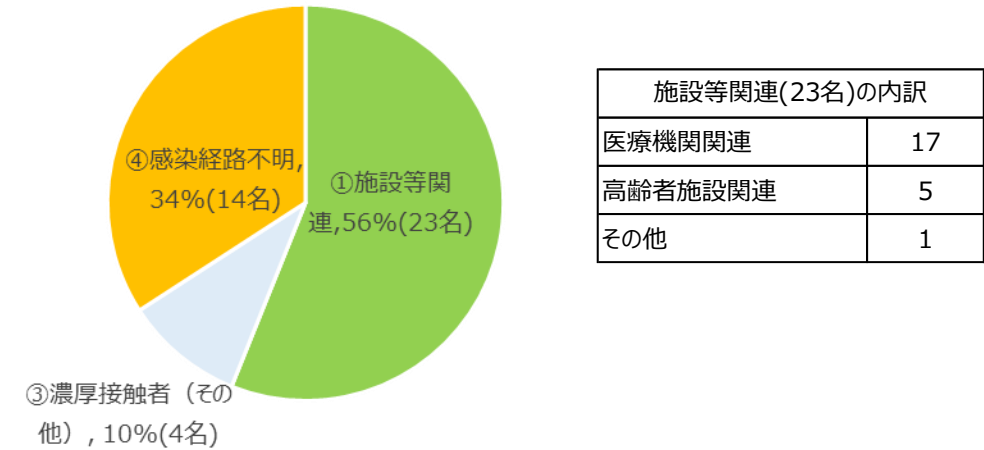
10月10日以降の重症例148名について、推定される感染経路の約8割は感染経路不明者。
死亡例41名について、推定される感染経路の約6割が施設等関連で、約3割が感染経路不明者。

重症例（N=148）について推定される感染経路



死亡例（N=41）について推定される感染経路

※重症例148例のうち、6例は死亡のため重複あり



年代	重症例 総数	感染経路内訳				感染者 総数	重症化率
		①	②	③	④		
30代	4		1		3	749	0.53%
40代	9		1		8	761	1.18%
50代	18			1	17	769	2.34%
60代	28	2	2		24	492	5.69%
70代	56	6	8	3	39	452	12.39%
80代	32	4	4	1	23	314	10.19%
90代	1	1				100	1.00%

年代	死亡例 総数	感染経路内訳				感染者 総数	死亡率
		①	②	③	④		
60代	1				1	492	0.20%
70代	13	9			4	452	2.88%
80代	11	6			5	314	3.50%
90代	16	8		4	4	100	16.00%

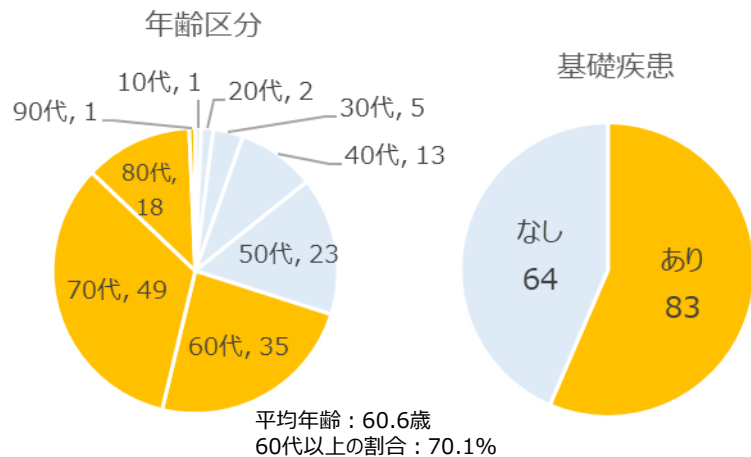
重症者のまとめ（11月23日時点）

※令和2年1月29日から6月13日を「第一波」、6月14日から10月9日を「第二波」、10月10日以降を「第三波」と総称して分析

第一波（6/13まで）

新規陽性者数	1786
(再掲) 40代以上	1054
重症者数	147
死亡	47
転退院・解除	100
帰入院中（軽症）	0
帰入院中（重症）	0

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：13.9%
全陽性者数に占める重症者の割合：8.2%

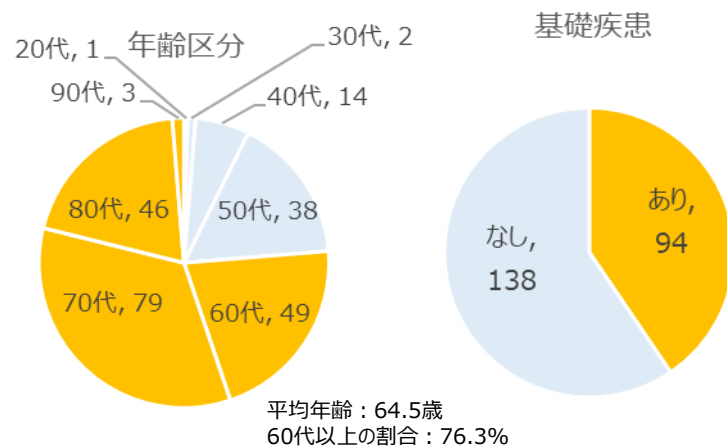


第二波（6/14～10/9）

新規陽性者数	9271
(再掲) 40代以上	4012
重症者数（※）	232
死亡	38
転退院・解除	191
帰入院中（軽症）	1
帰入院中（重症）	2

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が7例あり

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.8%
全陽性者数に占める重症者の割合：2.5%

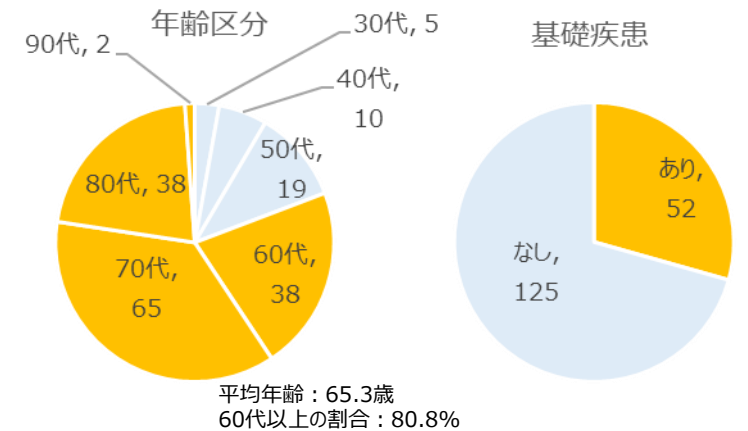


第三波（10/10以降）

新規陽性者数	6873
(再掲) 40代以上	3792
重症者数（※）	177
死亡	6
転退院・解除	37
帰入院中（軽症）	38
帰入院中（重症）	96

※軽症化後の情報把握のため報道提供していない事例が1例あり

40代以上の陽性者に占める重症者の割合：4.7%
全陽性者数に占める重症者の割合：2.6%

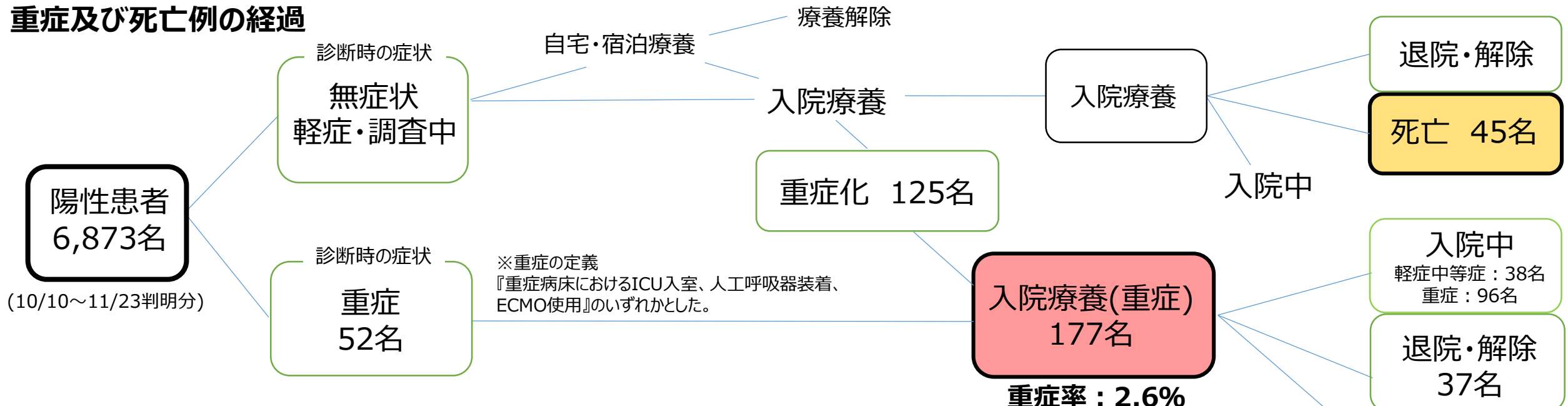


重症の定義：「重症病床におけるICU入室、挿管、人工呼吸器装着、ECMO使用」のいずれかとした。

基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

【10/10以降】重症及び死亡事例のまとめ（11月23日時点）

重症及び死亡例の経過



全国と大阪府の陽性者数と死亡者数（死亡率）の比較

11/23判明時点

	累計陽性者数	死亡者数 (死亡率)						
		6/13まで	6/14～10/9	10/10～11/23				
大阪府	17,930	1,786	9,271	6,873	278 (1.6%)	87 (4.9%)	140 (1.5%)	51 (0.7%)
全国	132,479	17,179	70,012	45,288	1,988 (1.5%)	925 (5.4%)	698 (1.0%)	365 (0.8%)

※チャーター機帰国者、クルーズ船乗客、空港検疫は含まれていない

※全国は厚生労働省公表資料（各自治体公表資料集計分）より集計